

Scality RING7

Scalityは企業のクラウドセキュリティに対する不安を分散マルチサイトクラウドストレージ、ファイル・オブジェクトバージョニング、データロケーションコントロール、地域分散とAmazon S3へのレプリケーションで解決します。セキュアなクラウド時代によろこそ。

デジタルビジネスを後押しするストレージ Scality RING7はパブリッククラウドの利用に慎重なセキュリティ重視の企業に安心を与えます。大規模な拡張優位性を享受でき、重要データは保全され、安全に暗号化され、耐災害性に優れ、高可用であることに確信が持てます。Scality RING7はScalityの分散スケールアウトファイルシステムを大幅に強化し、サイト間の同時ユーザーアクセスと並列書き込みを可能にすることでスループットを向上させます。また本来は別であるファイルとオブジェクトデータをシームレスに結合しユーザーがファイルでもオブジェクトでも同じデータをアクセスすることを可能にします。

卓越したクラウド柔軟性 Scality RING7はScality RING第7世代目のオブジェクトストレージで、全世界の150を越えるペタバイト級の顧客に利用されています。このリリースではデータ暗号化、改ざん/消去防止(WORM)変更制御、データ復旧バージョニング、データ統制のための拡張ロケーションコントロールと災害復旧対策のためのジオレプリケーションなどの機能が追加されています。

Scality RINGソフトウェアはどのx86サーバーにも導入できるため、常にシステムを最新の状態に保ち技術革新を享受できます。データポリシーベースのレプリケーション、イレジャーコーディング、ジオレプリケーションで99.9999999999(14 x 9)の耐久性を達成します。Scality RINGとAmazon S3にクロスリージョンレプリケーションしネイティブでファイルとオブジェクトのサポートにより、Scality RING7は従来ストレージに比較して90%以上のTCO削減で卓越したストレージ柔軟性を提供します。

安全なクラウドストレージ時代 クラウドの到来により、セキュリティ、可用性、データ統制、そしてセキュアなアクセスコントロールが最大の懸念となっています。セキュリティを重視する企業はデジタルアセットや顧客プライバシーなど重要なデータを適切に保護するという観点から、パブリッククラウドに頼れないことに悩みを感じています。Scality RING7はセキュリティ意識の高い多くの企業に新時代の安全なクラウドストレージを厳しいクラウドセキュリティの前段にScalityを置く事でこれらの懸念を緩和します。

脅威	SCALITY RING7 機能	利点
ランサムウェア	ファイル/オブジェクトバージョニング、ボリューム保護	ランサムウェアに感染する以前のバージョンを維持。データアクセスをロックしランサムウェアの感染を防止
災害によるサイトダウン	ファイルとオブジェクトの非同期レプリケーション	ファイル・オブジェクト共に複数コピーのデータを異なるデータセンター間に提供
顧客情報の侵害	セキュアアクセスコントロールリスト、IAM管理インターフェース	企業内のADシステムとの統合による安全なデータアクセス
内部・外部からのハッキング	セキュアデータ暗号化	オブジェクトデータ暗号化で安心。強固な業界標準暗号化アルゴリズムにより盗まれてもデータはハッカーに利用できません
データ物理的保存先の法規制違反	ロケーションコントロール	別地域にある特定RINGにオブジェクトデータの書き込みを制御

ハイライト

特徴

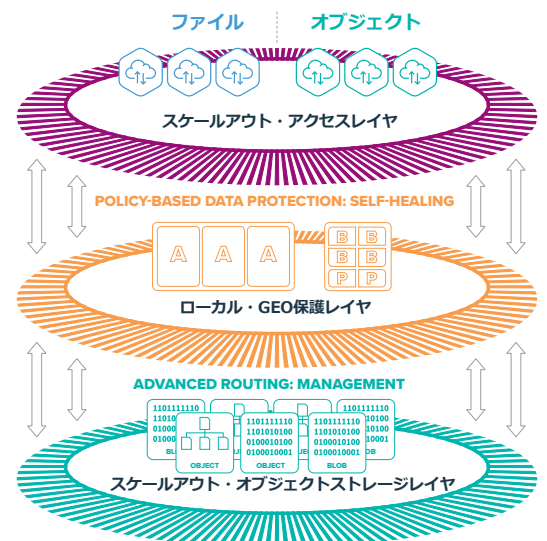
- ソフトウェアデファインド
- スケールアウトファイル&オブジェクトストレージ
- 単一障害点なし
- ポリシーベースデータ保護とセルフヒーリング

分散ファイルシステムの進歩

- バージョニングによる変更トラック管理
- ボリューム保護による改ざん/消去防止 (WORM)
- ディザスタリカバリー向け非同期 GEOレプリケーション
- サイズの大きなデータも変更差分トラッキングによる効率的なレプリケーション
- 同時マルチサイトファイルアクセス

分散オブジェクトの進歩

- バージョニングによる変更トラック管理
- ボリューム保護による改ざん/消去防止 (WORM)
- セカンダリサイトまたはフルS3互換APIによるAmazon S3へのマルチ用途レプリケーション
- データ主体のロケーションコントロール
- ディザスタリカバリー向けジオレプリケーション
- 強固なセキュリティ対応のオブジェクト暗号化
- セキュアなアクセスコントロール用シンプルマルチテナント管理インターフェース



Scality RING アーキテクチャ

仕様	概要
Amazon S3 オブジェクト仕様	<ul style="list-style-type: none"> ■ 互換API — AWS IAM, AWS Signature v4およびv2 HMAC認証スキーマ, Active Directoryでのシングルサインオン用SAML 2.0互換IDプロバイダー ■ S3バケットバージョンングAPI ■ S3クロスリージョンレプリケーションAPI(WAN上のS3環境間非同期バケットレプリケーション) ■ S3バケットタギングAPI ■ バケットロケーションコントロールとS3環境下での複数RINGサポート ■ IAM GUIによりポイントクリックでユーザーとグループの管理 ■ 数千バケット導入に対するメタデータスケールアウト ■ 増強版利用状況API: ユーザー、サービスレベル指標、バージョンング指標のサポート
ファイル仕様	<ul style="list-style-type: none"> ■ フル並列、スケールアウトPOSIXスタイルファイルシステム ■ フォルダ間での共有キャッシュ ■ NFSとSMBコネクタの統合ロードバランサー ■ ボリュームクォータと空き容量レポート ■ ファイルアンデリート(リサイクルビン) ■ ボリュームプロテクション ■ 非同期メタデータおよびデータレプリケーション ■ NFS v3 (フルスケールアウト、ロードバランサー、クォータのサポート) ■ SMB 2/3 ■ Linux FUSE (RESTによるデータ互換サポート) ■ iCASコンプライアンス(NFS, SMB, SEC 17a-4認証を含むSOAPベースインターフェース)
マルチサイト対応を含むポリシーベース・データ保護	<ul style="list-style-type: none"> ■ 最大6コピーのレプリケーション(オブジェクトレベルレプリカ) ■ 大きなオブジェクトのオーバーヘッドを軽減するイレージャーコーディング ■ シングル、またはマルチRING同期およびオブジェクトレベルレプリケーション
セルフヒーリング	<ul style="list-style-type: none"> ■ ディスクおよびサーバー障害修復の分散自己回復処理プロセス ■ スケジュール可能な障害ディスク交換プロセス ■ CRCチェックサムによるデータ整合性保証
高度ルーティングによるスケールアウトストレージ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 数兆オブジェクトに対してシングルシステムでレスポンスと大規模継続可用性を保証しつつエグザバイトまで拡張可能
ストレージ機能	<ul style="list-style-type: none"> ■ フルシステムレベルで冗長性を保つ拡張可能なピア・トゥ・ピアアーキテクチャ ■ POSIXセマンテックによる統合スケールアウトファイルシステム(SOFS) ■ 独自ネイティブ分散データベース - フルスケールアウトサポートのオブジェクトキーバリュー、ファイルシステムメタデータ、およびPOSIXメソッド ■ 無限ネームスペースと事実上無制限のオブジェクト容量 ■ オブジェクトに関してはサイズ制限なし(S3 REST APIのマルチパートアップロードを含む)



Scalityはセキュリティとデータ保全を強調しており、バージョンング機能がセキュリティ意識の高い企業にとって、もっとも貴重なデータを安心してクラウドに保存できことを支援することでしよう

— IDC Research



ALWAYS ON



ペタバイト級の拡張性



エンタープライズクラウド準拠



低い総所有コスト

信頼のScalityストレージ IDCとGartnerによりリーダーと認められたScalityは5億以上のエンドユーザーの8000億を越えるオブジェクト保存を支えています。ディレクトリー構造、従来ファイルアプリケーションや多くのAmazon S3認定アプリケーションをネイティブにサポートするScality RINGは、データセンターにシームレスに導入できます。

グローバル2000のメディア・エンターテイメント企業、金融機関、政府公共機関、バックアップ・アーカイブ用途、ファイルシンクアンドシェア用途、そしてサービスプロバイダ市場は、データ保存にScalityストレージを選択しています。

Follow us on Twitter @scality and visit us at www.scality.com to learn more